

S5U1C17602T マニュアル 正誤表

項目 LED の状態表									
対象マニュアル	発行 No.	項目				ページ			
S5U1C17602T1100 ハードウェアマニュアル	411637801	表 16.1				35			
(誤)									
表 16.1 各ポートの設定による LED の状態表(SW4-2 が ON の場合)									
	P16=High				P16=Low				
	P13=High	P13=Low	P40=High	P40=Low	P13=High	P13=Low	P40=High	P40=Low	
赤色 LED (SML-D12 V8W)	ON(点灯)	OFF	-	-	OFF	OFF	-	-	
緑色 LED (SML-D12 P8W)	-	-	ON(点灯)	OFF	-	-	OFF	OFF	
(正)									
表 16.1 各ポートの設定による LED の状態表(SW4-2 が ON の場合)									
	P16=Low				P16=High				
	P13=High	P13=Low	P40=High	P40=Low	P13=High	P13=Low	P40=High	P40=Low	
赤色 LED (SML-D12 V8W)	ON(点灯)	OFF	-	-	OFF	OFF	-	-	
緑色 LED (SML-D12 P8W)	-	-	ON(点灯)	OFF	-	-	OFF	OFF	

S5U1C17602T1100 ハードウェアマニュアル 正誤表

項目 SPI スレーブモードの使用制限について										
対象マニュアル	発行 No.	項目	ページ							
S5U1C17602T1100 ハードウェアマニュアル	411637800	12 (表 12.1)	27							
<p>(誤)</p> <p>12 章 「シリアルインターフェース」の表 12.1(pp.27)の、SPI の記載部分</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">インターフェース</th> <th>信号名(ポート端子)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">SPI</td> <td>SPICLK (P04)</td> </tr> <tr> <td>SDO (P05)</td> </tr> <tr> <td>SDI (P06)</td> </tr> <tr> <td>#SPISS (P07)</td> </tr> </tbody> </table>				インターフェース	信号名(ポート端子)	SPI	SPICLK (P04)	SDO (P05)	SDI (P06)	#SPISS (P07)
インターフェース	信号名(ポート端子)									
SPI	SPICLK (P04)									
	SDO (P05)									
	SDI (P06)									
	#SPISS (P07)									
<p>(正)</p> <p>12 章 「シリアルインターフェース」の表 12.1(pp.27)の、SPI の記載部分</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">インターフェース</th> <th>信号名(ポート端子)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">SPI ²</td> <td>SPICLK (P04)</td> </tr> <tr> <td>SDO (P05)</td> </tr> <tr> <td>SDI (P06)</td> </tr> <tr> <td>#SPISS (P07)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="color: red; margin-top: 20px;">2. SVT17602 搭載 IC の SPI は、スレーブとして使用することはできませんのでご注意ください。SPI をスレーブとして使用、評価をご希望の場合は弊社までお問い合わせください。</p>				インターフェース	信号名(ポート端子)	SPI ²	SPICLK (P04)	SDO (P05)	SDI (P06)	#SPISS (P07)
インターフェース	信号名(ポート端子)									
SPI ²	SPICLK (P04)									
	SDO (P05)									
	SDI (P06)									
	#SPISS (P07)									

項目 SPI スレーブモードの使用制限について			
対象マニュアル	発行 No.	項目	ページ
S5U1C17602T1100 ハードウェアマニュアル	411637800	17 (図 17.1)	36
<p>(誤)</p> <p>17 章 「拡張インターフェース」の図 17.1 (pp.36)の、S1C17602 ブロック内の SPI ブロック</p> <div data-bbox="228 611 421 663" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">SPI</div>			
<p>(正)</p> <p>17 章 「拡張インターフェース」の図 17.1 (pp.36)の、S1C17602 ブロック内の SPI ブロック</p> <div data-bbox="228 949 421 1001" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">SPI ²</div> <p>2. SVT17602 搭載 IC の SPI は、スレーブとして使用することはできませんのでご注意ください。SPI をスレーブとして使用、評価をご希望の場合は弊社までお問い合わせください。</p>			